

時めぐり—その発想の聖地へ。



清張

福岡紀行

市制60周年
松本清張記念館
開館25周年記念
特別企画展

SEICHO FUKUOKA JOURNEY

MOJI・KOKURA・KUROSAKI・ONGA・HIKOSAN・IIZUKA・NOOGATA・FUKUOKA・DAZAIFU・KASHII
HAKOZAKI・HAKATA・ASAKURA・MUNAKATA・KURUME・TANUSHIMARU・FUNAGOYAONSEN

令和5年 9月30日(土) → 12月17日(日)

会場 | 松本清張記念館 企画展示室 主催 | 北九州市立 松本清張記念館

開館時間 | 午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)

入場料: 常設展示観覧料を含む | 一般600円、高校生360円、団体(30人以上)割引あり

小・中学生は無料 (令和5年度福岡県主催「子ども美術館・博物館無料鑑賞事業」の対象)

休館日 | 毎週月曜日(月曜日が休日の場合は翌日)・館内整理日(10月26日、11月30日)

〒803-0813 北九州市小倉北区城内2-3 TEL.093-582-2761 FAX.093-562-2303



北九州市立
松本清張記念館

<https://www.seicho-mm.jp>



清張

福岡紀行

市制60周年
松本清張記念館
開館25周年記念
特別企画展
SEICHO FUKUOKA JOURNEY

松本清張は自らの小説作法について、「たとえ筋は空想であっても、小説には現実がなければならない」（「私の小説作法」）と述べました。小説のディテールを書くために、人に会ったり、土地を訪れたり、なるべく取材する、と言います。

小説のリアリティを大切にした清張にとって、およそ40年の前半生を過ごし、土地勘のある福岡県は小説の舞台の宝庫でした。芥川賞を受賞した「或る『小倉日記』伝」から晩年の「両像・森鷗外」まで、多くの作品で福岡県の印象的な風景を記しています。

本展では、福岡県が登場する清張作品を文章でたどり、作品の背景やそれらの舞台が現在どのような変化を遂げているかをご紹介します。

今年、北九州市立松本清張記念館は、開館から25周年を迎えました。あらためて、松本清張文学の足元を探る企画展をめざします。



「渡された場面」織幡神社



「点と線」香椎浜



「秘論」青木繁と坂本繁三郎「筑後平野」ケシケシ山から筑後平野をのぞく



「明光」檜山荘あと

[構成] SEICHO FUKUOKA JOURNEY

1 北九州

「菊枕」「時間の習俗」「黒地の絵」など
幼少期から40代半ばまでを過ごしたふるさは、清張作品に最も多く登場します。

2 筑豊

「火の記憶」「遠くからの声」など
青年期に何度も散策し、また、考古学への興味を胸に歩いた土地でした。

3 福岡

「点と線」「渡された場面」など
20代のころ半年間居住した福岡エリアは、多くのミステリ作品の舞台に選ばれています。

4 筑後

「恐喝者」「秀頼走路」など
筑後地域は、歴史・古代史への関心を多く寄せました。

5 森鷗外を訪ねて

「或る『小倉日記』伝」「削除の復元」「両像・森鷗外」など
清張は生涯森鷗外に関心を寄せ、丹念に足跡を追って取材を続けました。

6 自伝的作品

「半生の記」「骨壺の風景」など
自伝的作品に描かれた、想い出のなかの風景を辿ります。

清張の見た風景や作品の風景の現在のようすをシェアしませんか？

#清張の発想の聖地に行ってみた インスタキャンペーン開催!

清張作品に描かれた場所「発想の聖地」での、あなたのベストショットを紹介しませんか？
Instagramでハッシュタグ「#清張の発想の聖地」を付けて投稿してください。

1 一緒にマップを育成しよう!
福岡県内の「#清張の発想の聖地」で投稿された写真から抜粋して、企画展会場内の「発想の聖地マップ」に随時貼り付けていきます。

2 教えて!福岡県外の「清張の発想の聖地」
福岡県外の「#清張の発想の聖地」もぜひ投稿して、皆にシェアしてください!



清張
福岡紀行展
特設インスタ
アカウントは
こちら

SEICHO FUKUOKA JOURNEY



JR…小倉駅より徒歩15分 西小倉駅より徒歩5分
バス…小倉城・松本清張記念館下車
車…北九州都市高速、大手町ランプより5分

北九州市立 松本清張記念館

〒803-0813 北九州市小倉北区城内2番3号
TEL.093(582)2761 FAX.093(562)2303
URL: <https://www.seicho-mm.jp>

静聴カフェコラボキャンペーン | 企画展の会期中は、館内「静聴カフェ」もコラボキャンペーンを実施します。詳細は「清張福岡紀行」インスタや、清張記念館HPで告知いたします。

静聴カフェ | 場所 松本清張記念館 地階 | 営業時間 11:00~14:00 | 休業日 清張記念館に準じる | お問い合わせ先 TEL.090-1364-5375